

平成 26 年 4 月

日本脳卒中学会会員各位
経皮経管的脳血栓回収用機器使用者各位

一般社団法人日本脳卒中学会 理事長 小川 彰
三学会合同指針作成委員会 委員長 峰松 一夫

経皮経管的脳血栓回収機器適正使用指針公表について

一般社団法人日本脳卒中学会は、平成 22 年 5 月に Merci リトリーバーの、平成 23 年 7 月に Penumbra システムの適正治療指針を発表しました。これらの治療機器については承認後 3 年間にわたる市販後調査が実施されました。主として海外で、これらの機器を用いた大規模臨床研究も盛んに行われてきました。さらに、ステント型脳血栓回収機器（以下ステントリトリーバー）である Solitaire FR が 2013 年 12 月に、Trepo ProVue が 2014 年 3 月に国内薬事承認され、REVIVE の治験も進行中です。

こうした状況の変化を踏まえ、日本脳卒中学会、日本脳神経外科学会、日本脳神経血管内治療学会の 3 学会が合同で「指針作成委員会」を結成し、新たな適正使用指針の策定に取り組んできました。ステントリトリーバーの薬事承認が相次ぎ、これらの臨床現場での使用も目前に迫ったこのタイミングで、本指針を発表することとしました。これら経皮経管的脳血栓回収用機器の使用者は、本指針の内容を十分に理解した上で、脳梗塞治療のさらなる向上に努めて頂きますようお願い申し上げます。